

■「マイアミフェスタ」を振り返り、今後の検討課題などについて話し合いました



第8回マイアミ通りまちづくり協議会

●日時

2024年12月10日（火） 18:00～19:40

●場所

トマルビル

●プログラム

1. マイアミフェスタの振り返り
2. 「鹿児島市マイアミ通り利活用基本計画」（案）の共有
3. アンケート記入

第8回協議会では、11月24日（日）に開催した「マイアミフェスタ」の振り返りとして、関係者アンケートの結果を共有した後、グループごとに話し合いを行いました。

また、協議会での検討内容をもとに市とURが作成している、「鹿児島市マイアミ通り利活用基本計画」（案）を共有し、利活用に向けたロードマップや、コンセプト、イメージパースなどについて確認しました。

事前回収した関係者アンケートの主な意見

■良かったこと

- ・多様な主体が協力したことにより、地域交流や新たなつながりが生まれる機会になった
- ・アート、飲食、物販、体験などの多様な企画により、多世代の滞留が生まれ、ふだんとは異なる風景を実現できた
- ・沿道や周辺のお店や人を知ってもらい、マイアミ通りを歩いて楽しむきっかけを作れた

■良くなかったこと（改善点）

- ・出店・企画が広範囲に分散立地していたため、一体感に欠けた
- ・看板などの設置や、イベントコンセプトの打ち出しが必要だった
- ・企画・準備段階での苦労があった
- ・予算を確保できれば、もっと充実したイベントにできる

■今後についての自由意見

- ・立ち寄りたくなる場となるよう、ハード・ソフト両面での魅力向上を進めていけると良い
- ・まちづくり協議会の発展、体制づくりが必要
- ・マイアミフェスタの継続開催を希望

12/10話し合いの主な意見

- | | |
|--------|--|
| ミュージアム | ・今後の継続のためにはより一層、役割分担が必要 |
| 出店 | ・鹿児島大学製作の木の「ハコ」について、【触れる】・【座る】という使い方も意図して各地に設置したもの、結局【見られる】のがメインとなってしまった |
| 広報 | ・子どもだけでなく大人も参加しやすい声掛けの工夫や、音楽を流しても良かった |
| | ・昨年同様、オーガニックフェスタと同日開催にしたが、駐車場ルールや歩行者動線が変更になったためか、マイアミ通りの歩行者通行量は昨年よりも少なく感じた |
| | ・会場の一体感を出すための対応策として、出店数を増やすか、出店エリアを絞るか、いずれかを次回検討するべき |
| | ・今回の開催を機に開設したInstagramを日常的に地域の情報発信ツールとして活用すれば認知度向上につながるのでは |
| | ・のぼりや看板を設置する場合は、保管場所の確保も必要 |
| | ・オーガニックフェスタなどと同日開催にするか、周辺イベントの無い日にするか、今後の開催時期の方針を検討することが必要 |

利活用の本格化をめざし、地元主体の体制づくりや活動資金の確保などについて、検討を開始します。

■参加者の感想・意見 一当日のアンケートよりー

» 基本計画（案）・今後の協議会について

どこの都市もやっていないような挑戦を期待

花、緑あふれ、アートなどがあるステキなまちづくりを！

イメージを分かりやすく理解できた

組織運営について色々学びたい

(計画の実現には)協議会メンバーが同じ方向を向いて取り組む必要がある

» R7年度以降のマイアミフェスタについて

地域の活動について可能な限り貢献していきたい

継続開催に向けて多様な方々に協力、参加を呼びかけていきたい

認知度アップを目指すなら、来場の主目的となる目玉企画が必要

協議会は今年も継続的に開催する予定です。ご参加を希望される方は事務局までご連絡ください。